

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場会社名 美濃窯業株式会社

上場取引所 名

コード番号 5356 URL <http://www.mino-ceramic.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 太田 滋俊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理部門管掌兼 総務部長 (氏名) 中尾 晴一郎

TEL 052-551-9221

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	6,618	8.4	269	△16.5	298	△28.1	89	△49.7
23年3月期第3四半期	6,107	10.1	322	373.9	415	252.1	177	767.2

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 60百万円 (△50.1%) 23年3月期第3四半期 121百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	8.72	—
23年3月期第3四半期	17.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	10,800	6,386	54.2	571.14
23年3月期	11,350	6,374	51.7	571.93

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 5,859百万円 23年3月期 5,867百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
24年3月期	—	2.50	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,200	6.9	460	19.8	480	0.6	220	42.2	21.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年3月期3Q	12,909,828 株	23年3月期	12,909,828 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	2,651,373 株	23年3月期	2,650,798 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期3Q	10,258,806 株	23年3月期3Q	10,259,816 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により受けた大きなダメージから、サプライチェーンの立て直しが急速に進み生産活動の回復が見られるに至りました。しかし、タイの大規模洪水の影響により再び混乱が広がり、また欧州債務危機を背景とした円高の長期化、株式市場の長期低迷などにより、景気の下振れ懸念を抱えたまま先行き不透明な状況のなか推移しました。

耐火物の大口需要先となる鉄鋼業界においては、震災復興需要や自動車生産の回復などの下支えにより内需は堅調に推移したものの、アジア経済の減速や円高基調により輸出環境は悪化しています。当社製品の主要顧客であるセメント業界においては、復興需要の本格化もあり当第3四半期連結累計期間の生産高は回復基調にあります。未だ目に見えて大きな耐火物の需要増には至りませんでした。

このような環境下、当社グループにおいては、今後も厳しい環境が続くことを踏まえ、各分野とも利益に結びつく製品の開発と売上拡大に向け努力するとともに、特に震災復興関連事業としてのがれき処理用焼却炉分野の受注拡大に注力するなど、当社の特徴を活かしながら事業に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における連結業績は、売上高6,618百万円（前年同四半期比8.4%増）、営業利益269百万円（前年同四半期比16.5%減）、経常利益298百万円（前年同四半期比28.1%減）、四半期純利益89百万円（前年同四半期比49.7%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の状況)

流動資産は、有価証券の減少などにより、全体としては7,320百万円（前連結会計年度末比804百万円減）となりました。固定資産は、長期性預金の増加などにより、全体としては3,480百万円（前連結会計年度末比254百万円増）となりました。その結果、資産合計では、10,800百万円（前連結会計年度末比549百万円減）となりました。

(負債の状況)

流動負債は、支払手形及び買掛金、未払法人税等が減少したことなどにより、全体としては3,078百万円（前連結会計年度末比538百万円減）となりました。固定負債は、退職給付引当金の減少などにより、全体としては1,336百万円（前連結会計年度末比23百万円減）となりました。その結果、負債合計では、4,414百万円（前連結会計年度末比561百万円減）となりました。

(純資産の状況)

純資産は、その他有価証券評価差額金が減少しましたが、利益剰余金および少数株主持分の増加により6,386百万円（前連結会計年度末比11百万円増）となり、自己資本比率は54.2%（前連結会計年度末比2.5ポイント増）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、平成24年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成23年5月13日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一般債権の貸倒見積高の算定

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,969,000	1,890,076
受取手形及び売掛金	2,894,043	2,991,250
有価証券	110,527	8,823
たな卸資産	1,974,455	2,188,875
その他	194,194	260,149
貸倒引当金	△16,678	△18,430
流動資産合計	8,125,543	7,320,744
固定資産		
有形固定資産	1,498,722	1,494,074
無形固定資産	58,165	69,898
投資その他の資産		
投資有価証券	887,398	1,026,098
その他	798,282	903,375
貸倒引当金	△17,357	△13,334
投資その他の資産合計	1,668,323	1,916,138
固定資産合計	3,225,210	3,480,112
資産合計	11,350,754	10,800,857
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,904,211	1,783,046
短期借入金	730,000	730,000
未払法人税等	166,859	2,918
賞与引当金	208,860	105,600
役員賞与引当金	3,700	1,929
製品保証引当金	27,558	31,677
工事損失引当金	4,195	31,758
その他	571,536	391,448
流動負債合計	3,616,920	3,078,377
固定負債		
社債	400,000	400,000
退職給付引当金	614,312	581,186
役員退職慰労引当金	210,524	222,125
資産除去債務	43,692	43,984
その他	91,152	89,166
固定負債合計	1,359,682	1,336,462
負債合計	4,976,602	4,414,840

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	877,000	877,000
資本剰余金	419,519	419,519
利益剰余金	5,085,364	5,127,519
自己株式	△597,218	△597,316
株主資本合計	5,784,665	5,826,721
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	82,783	32,330
その他の包括利益累計額合計	82,783	32,330
少数株主持分	506,702	526,964
純資産合計	6,374,151	6,386,016
負債純資産合計	11,350,754	10,800,857

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	6,107,990	6,618,506
売上原価	4,688,590	5,203,629
売上総利益	1,419,400	1,414,877
販売費及び一般管理費	1,096,440	1,145,317
営業利益	322,959	269,559
営業外収益		
受取利息	2,591	2,765
受取配当金	17,519	19,542
補助金収入	75,426	11,334
その他	13,004	10,448
営業外収益合計	108,541	44,090
営業外費用		
支払利息	13,567	11,736
その他	2,169	2,960
営業外費用合計	15,736	14,697
経常利益	415,764	298,952
特別利益		
固定資産売却益	70,194	109
投資有価証券売却益	361	—
工事損失引当金戻入額	394	—
受取保険金	—	2,005
その他	16,521	—
特別利益合計	87,470	2,115
特別損失		
投資有価証券評価損	47,440	13,906
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	42,806	—
退職給付制度改定損	40,837	—
その他	8,607	3,262
特別損失合計	139,691	17,169
税金等調整前四半期純利益	363,543	283,898
法人税、住民税及び事業税	186,973	45,419
法人税等調整額	△7,491	126,290
法人税等合計	179,481	171,709
少数株主損益調整前四半期純利益	184,061	112,189
少数株主利益	6,084	22,683
四半期純利益	177,977	89,506

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	184,061	112,189
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△62,448	△51,538
その他の包括利益合計	△62,448	△51,538
四半期包括利益	121,613	60,650
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	116,099	39,053
少数株主に係る四半期包括利益	5,513	21,597

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	耐火物	プラント	建材及び 舗装用材	不動産賃 貸	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	2,931,420	1,624,012	1,498,436	38,678	6,092,547	15,443	6,107,990	—	6,107,990
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	568,575	—	3,488	7,013	579,077	12,168	591,246	△591,246	—
計	3,499,996	1,624,012	1,501,924	45,691	6,671,625	27,612	6,699,237	△591,246	6,107,990
セグメント利益 又はセグメント 損失 (△)	318,548	59,177	△32,154	87,039	432,612	5,213	437,825	△74,281	363,543

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外注事業等を含んでおります。
2 セグメント利益の調整額△74,281千円には、セグメント間取引消去△20,249千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△47,440千円、及びたな卸資産の調整額△6,592千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない投資有価証券評価損であります。
3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	耐火物	プラント	建材及び 舗装用材	不動産賃 貸	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	2,405,853	2,731,520	1,432,986	37,462	6,607,822	10,683	6,618,506	—	6,618,506
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	742,653	—	8,325	7,013	757,992	22,189	780,182	△780,182	—
計	3,148,506	2,731,520	1,441,311	44,475	7,365,815	32,873	7,398,688	△780,182	6,618,506
セグメント利益 又はセグメント 損失 (△)	65,377	197,973	32,431	27,294	323,076	3,710	326,786	△42,887	283,898

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外注事業等を含んでおります。
2 セグメント利益の調整額△42,887千円には、セグメント間取引消去△20,249千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△14,115千円、及びたな卸資産の調整額△8,522千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない投資有価証券評価損であります。
3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。